

有機廃液の減量化に御協力を！！

2007/10/05

環境分析分野

昨年度の有機廃液排出量は廃液処理施設設置以来約7倍と年々増加傾向にあります。今年度4～6月の四半期における回収量も、下図のように昨年度実績の約15%増と大きく上回っています。このような状態が続きますと、廃液処理経費が年々減少している現在、実験廃液の定期回収の休止、または実験廃液排出責任者（受益者）には大幅な負担をお願いしなければなりません。

このため、実験廃液排出責任者の方々には、徹底した減量化に努めていただきたいと思います。廃液の排出量を減量化することによって、毎年大きな負担となっている実験廃液処理経費の軽減にもなりますので、皆様の御理解、御協力の程よろしくお願いいたします。

廃液排出量の減量化及び安全対策に御協力下さい。

